いまかね教育かわら版

こんにちは教育委員会です

ふたたび

No.２１０
２０２４（令和６）年１０月２１日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

夕陽の綺麗な時期になりました。気がつくと長袖の服。芸術の秋。各学校の文化祭、学習発表会が開催されました。いい　今金の子はいい。会う度に、この子のもっと良いところを見てみたい　そう思わせられるのです。幸せです。

【今金中学校　９月２８日（土）】





生徒が動かす文化祭。そこにはむろん、教師の考える、生徒に経験させたい、感じさせたい思いがねらいとしてあって。

だからそれらが結実した最後の合唱には感動があって。

【今金小学校　１０月１２日（土）】







「かわいらしいね」から「よく覚えるね、立派だね」へ。小学校ならではの１年生から６年生という成長の姿の見える発表があって。

ただ私が最も感心したのは、どの学年もどの子たちも、入場から退場まできちんとしていて。幕間の「めくりプロ」担当の子は一言も発しないけれど、歩き方、礼、その姿勢が凛としていて。放送の子のアナウンスはしっかりとして、とても聞きやすくて。表現力、発表力、態度に、そして先生方の指導センスに脱帽。

【種川小学校　１０月１９日（土）】





まさしく普段の学習の成果のグレードアップでの発表。

演奏もさることながら、楽器の後始末も落ち着いてゆったりと。

種小の授業文化の香りを感じさせられた時間でした。

セリフも演技途中の踊りもレベル高く。

教師の指導力の高さを感じさせられ。

うれしい気持ちで家路につきました。

いい３週間を、ありがとうございます。